

神奈川県老人保健施設リハビリテーション部会Cブロック交流会議事録

日時：平成 26 年 1 月 24 日（金）17：00～

場所：介護老人保健施設 プラチナ・ヴィラ青葉台 通所棟

参加施設：リハビリートわかたけ（3 名）、横浜市総合保健医療センター（3 名）

ラ・クラルテ（3 名）、ナーシングプラザ港北（1 名）

都筑シニアセンター（2 名）、ウェルケア新吉田（2 名）

葵の園・川崎（1 名）、牧野ケアセンター（2 名）、たかつ（1 名）

ベルサンテ（1 名）、横浜あおぼの里（2 名）ヒルトップ池辺（1 名）、

アクアピア新百合（2 名）、プラチナ・ヴィラ青葉台（11 名）

※新緑訪問看護ステーション長津田より 1 名特別参加していただき、計 36 名

スケジュール：17：00～ 施設見学

17：35～ ブロック長・会計挨拶

交流会開会

19：00～ 閉会挨拶

交流会内容：テーマを「通所リハ・訪問リハ」とし、事前アンケートで抽出した議題に沿ってグループワークを実施。1 テーブル 1 議題について発表を行った。以下に議題と内容について記載する。

議題① 入所（短期入所）・通所・訪問との連携

- ・個別担当制とフロアー専任制があり、個別担当制の場合は担当者がそれぞれの部署へ伝達、フロアー専任制の場合はリハスタッフ間での伝達が重視されている傾向。
- ・リハスタッフ間での伝達の際には写真を利用している施設が多かったが、動画の利用もみられた。
- ・通所や訪問から短期入所を利用している場合、情報伝達は申し送りの参加で行っていることが多いが、実際に担当リハスタッフが居室の環境調整を行っていることもあった。

議題② 通所・訪問サービス利用開始時の診療情報入手

- ・訪問は指示書も含め、情報としては必ずもらっている施設が多かった。
- ・通所は必ず入手してから開始する施設とチャンスロスしないように入手しないケースもある。不十分な場合は様々な方面から頂けるように努力している状況がみられた。
- ・バイタルサイン等のリスク管理上、情報不足により不安感を持ちながら実施している施設が多かった。
- ・リハスタッフがソーシャルワーク業務を兼務している施設は、適切な情報をもらえているとの事だった。

議題③ 通所・訪問 急変時の対応

- ・訪問は訪問看護担当者かリーダー、もしくは管理者に報告して指示を仰ぐ。実際に救急車を呼ぶこともあった。
- ・訪問時の吸引リハスタッフが実施しているところは 2 施設あり。
- ・通所については、まずは看護師へ報告という点は変わらず。看護師が常駐しているか否かで判断までの時間が変わってくる。
- ・病院併設の有無により対応が変わってくる。

議題④ a 通所での在宅訪問

- ・大半は利用開始時のみ。必要時には開始時以外でも実施している場合があるが、定期的に時間を作れるところは少なかった。
- ・実施日については初回利用時、開始から一週間以内、一か月以内と幅がある。
- ・リハスタッフがソーシャルワークしている施設は契約とともに実施。
- ・支援の方にも必要時には行っている施設もあった。
- ・それぞれの施設で様々な書式を使用しており、情報交換をしていきたいという意見が多かった。

議題④ b 訪問実施母体による違い

- ・老健母体の場合は医師との連携がさらに必要となる。老健医師と主治医との2か所のやり取りが必要のため、手間はかかる。
- ・訪問看護 St.の場合は看護師と同行出来たり連携が取りやすいというメリットがある。

議題⑤ 自由内容

1) 入所の車椅子選定について

- ・様々なタイプのものを用意できている施設は少ない。各々あるものの中から試行錯誤している状態。
- ・長期にわたり必要と判断した場合、購入を勧めることもある。

2) 通所要支援の方への対応

- ・支援の方が来ている場合も、個別リハを必ず行っている施設と全く行わずマシンリハ中心に対応している施設とがある。
- ・個別リハ対応しているが利用者数増員により対応できなくなるかもと懸念している施設もあった。

3) 通所での認知症短期集中個別リハ

- ・家族やケアマネからの希望により実施しているケースはあるが、積極的に案内を行ってはいない。

4) 通所リハに“卒業”はあるか

- ・職業復帰や中途障害者活動支援センター利用などで卒業となったケースはあるが、“卒業”を促したり体制的に設けている施設はなかった。
- ・本来の通所リハの役割が果たせてないのではとの疑問が残った。

5) 吸引について

- ・訪問リハ中に吸引を実施している例は以下の2件
 - ・訪看同行のもと方法を習い、実施。
 - ・吸引の研修を受講し、実施。

その他

- ・事前アンケートにて配置人数や定員、介護度、短期集中等の加算の有無などの結果をまとめて配布させて頂いた。

以上

文責 プラチナ・ヴィラ青葉台 廣田